

永福の本棚

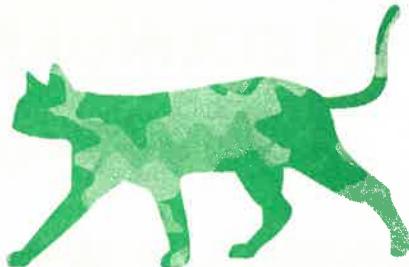
2019/1

1月の特集

藤田嗣治と
エコール・ド・パリ



Léonard Foujita et École de Paris



LEONARD FOUJITA

特集コーナー

藤田嗣治とエコール・ド・パリ

『藤田嗣治手しごとの家』

林洋子／著 集英社

請求記号: 723フ

ISBN:978-4-08-720519-0

藤田嗣治を「画家」ではない側面からスポットをあてて紹介しています。嗣治は、日常生活の様々な「もの」を手作りして楽しんでいました。例えば、インテリア、裁縫、大工仕事等々。その全てに彼のセンスが光るものばかりです。画家だけにとどまらない藤田嗣治の魅力を堪能できます。



『モディリアーニの恋人』

橋本治／著 宮下規久朗／著 新潮社

請求記号: 723モ

ISBN:978-4-10-602168-8

モディリアーニといえば憂愁をおびた肖像画を描くエコール・ド・パリの画家であり、藤田嗣治と親交が深かった。1918年、疎開先の南仏には藤田も妻を伴い共に滞在した。享年35。モディリアーニの人物像と画家としての真価が改めてわかる一冊。



2018年はパリで活躍した画家・藤田嗣治の没後50年でした。今月はその藤田とともにエコール・ド・パリ(20世紀前半にパリに在住した外国人画家集団)の代表的な作家であったピカソやモディリアーニ等に関連した本を集めました。

『腕(ブラ)一本・巴里の横顔 藤田嗣治エッセイ選』

藤田嗣治／著 近藤史人／編 講談社

請求記号: BGフ

ISBN:4-06-198395-4

昨年、東京と京都で没後50年の大回顧展が開かれ、その画業が広く紹介された藤田嗣治。本書には、人生の約半分をフランスで生きた藤田が、生前上梓した三冊の隨筆集からの抜粋と、未発表だったノートから二点の草稿が収録されています。ベールに包まれていたその素顔を感じることができる一冊です。



『ピカソ<ピカソ講義>』

岡本太郎／著 宗左近／著 筑摩書房

請求記号: BYヒ

ISBN:978-4-480-09243-4

日本での芸術の在り方に閉塞感を感じて18歳で渡仏した岡本太郎は、偶然観たピカソの静物画に心身が爆発するような衝撃を受けたことが、自らの芸術の出発点という。詩人で翻訳・評論家の宗左近を聞き手に迎えて語られる、パリでの日々、ピカソ論、想像と芸術の本質とは。





新着図書コーナー



『京都大学熊野寮に住んでみた ある女子大生の呟き』

福田桃果／著 エール出版社

請求記号:377フ

ISBN:978-4-7539-3432-4

熊野寮とは、月4100円で住むことのできる京都大学の学生寮のことである。汚いが寮独自のイベントが沢山あり、楽しいことも苦しいことも経験できる学生たちの寮生活は非常に興味深い。本書を通して、熊野寮での生活と一緒に楽しんでみませんか？



『独楽の科学 回転する物体はなぜ倒れないのか？』

山崎詩郎／著 講談社

請求記号:A(ブルーバックスB-2078)

ISBN:978-4-06-513855-7

止まるとすぐに倒れてしまう不安定なコマが、回転することで立ち上るのはなぜか？ 物理学者にしてコマの世界大会にも出場した著者が、簡単に見えて奥深いコマの秘密を探る。そもそも素粒子も地球も銀河系も、世界はコマで出来ていた。コマの既成概念を打ち破る新しいコマの本。



『挑戦する公共図書館 デジタル化が加速する世界の図書館とこれからの日本』

長塚隆／著 日外アソシエーツ

請求記号:015ナ

ISBN:978-4-8169-2747-8

海外の公共図書館ではデジタル化の進展に対応して住民のニーズに応えるべく様々な挑戦を試みている。本書では、著者が実際に現地を取材して感じた体験と豊富な写真で図書館を紹介している。海外の取り組みを知り日本の公共図書館の未来を考えてみませんか。



『日本の祭り解剖図鑑 その起源と日本人の信仰がマルわかり』

久保田裕道／著 エクスナレッジ

請求記号:386ク

ISBN:978-4-7678-2432-1

数多く存在する日本の祭り。それをメジャーなものと、地元の人々しか知らないようなマイナーなものとで季節ごとに各都道府県1つずつ紹介しています。豊作を願う、神様を鎮めるなど、由来を知れば旅先などでより深く祭りを楽しめるでしょう。



えいみくイベントレポート

12月8日（土）午後3時から4時

「腸を健康にして元気になる方法」

腸を専門に研究している先生からお話をいただきました。普段生活をしていて痛みを感じることのない腸について、仕組みや何に気を付けて生活をすればよいか、生活面、食事についてなど、お話してくださいました。質問は会終了後も続き、皆さん熱心にお話を聞いてされました。



12月16日（日）午後2時から3時

「ベルシスターズの はじまるはじまるクリスマス」

毎年、ハンドベル・パネルシアター・人形劇など楽しい演目を公演してくださるベルシスターズ。最後の人形劇では大盛り上がりで、今年も楽しい会になりました。参加者にはスタッフ手作りのクリスマスカードをプレゼントしました。



1月のスポット展示 「麺好きのために」

1/5(土)～2/6(水)



世界各地の麺料理のレシピ集や、いれるとおいしい薬味の本、ラーメンにまつわるエッセイなど集めました。寒い冬に、熱々の麺料理を堪能してみませんか。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時
1月の休館日
1月1日(火)～4日(金)、17日(木)

「相続の心がまえ～法律の基本を学ぶ～」

弁護士をお招きして、相続に関する知識を紹介します。

【講師】亀井時子氏 (弁護士、法テラス東京副所長)

【日時】2月19日（火）14:00～16:00

【申込】2月1日（金）午前9時より受付開始

お電話または、永福図書館1Fカウンターでお申込み下さい。

＜永福図書館のリサイクル本について＞

永福図書館では、図書館での役目を終えた本や雑誌を、皆さんに無償で提供しています。図書館1階入り口横に「リサイクルコーナー」を設け、対象となった本を出してありますので、どうぞご活用下さい。

(リサイクル本をお持ち帰りになる際は…)

※所定の用紙に必要事項の記入をお願いします。お1人様10冊までです。

※持ち帰り用のバッグなどは各自でご用意ください。

※いつ何をリサイクルに出すかについては、手続き等の都合上お答えできません。不定期となっております。

※営利・転売目的での利用はお断りいたします。

問合せ：永福図書館（杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141）

永福の本棚 2019年1月号（通巻258号）

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。